

日吉台新聞

HIYOSHIDAI

発行

日吉台学区
まちづくりセンター

編集責任者
野々口 義信

日吉台学区
個人情報保護方針
取り扱い文書



学区ホームページ

「秋らめない夏まつり」を総括点検

5年度まつり実施に活用へ



秋開催に賛同意見も

今秋開催した学区の令和4年度夏まつり「秋らめない夏まつり」の次回開催に向けての検討会が11月13日、まつり実行委メンバーが集まって開かれた。検討会では、実行委メンバーから今回開催したまつりで気づいた点、改善点、評価できることを意見としてあらかじめ文書で挙げてもらい、協議しまとめた。来期早々に実行委を立ち上げ、まとめた意見を基に令和5年度のまつりの計画作りを行う。

今年の夏まつりは、新型コロナウイルス感染症の影響と真夏の熱中症リスクを避けて秋開催に延期、まつり名も「秋らめない夏まつり」と題し10月22日、日吉台小グラウンドで実施し

実行委

みんながゆっくり楽しめる祭り実現を

通学路合同点検・パトロール実施

通学路事故から子どもたちを守る日吉台小学校の令和4年度通学路合同点検・パトロールが行われ、このほど点検結果がまとめられた。指摘があった地点では、それぞれ担当の機関が点検結果を検討、対策を行うことになって

いる。なお、今回の指摘箇所のうち、市民センター付近の横断歩道の街路樹伐採については、学区要望として実施が決まっている。

平成24年春、京都府亀岡市で発生した通学路での児童死傷事故を受け、

平成26年度に大津市教委が通学路安全対策協議会を設置、毎年市内小学校区で地域の関係機関が連携して危険箇所の合同点検を実施している。

日吉台小では、同小教職員、PTA、通学路アドバイザー、スクールガー

ド、学区自主防犯会員、大津署、大津市、市教委などが参加して6月17日に合同パトロールを行った。今年は、これまでから継続して監視を続けてきた地点と今回、学区住民や父母、学校などが通学路して懸念される地点合わせて7地点をパトロール、問題点を検証した。

日吉台スポーツ少年団は3団体共催で、12月4日、午前9時45分、日吉台小学校グラウンドで、第18回日吉台「3世代ニュースポーツの集い」を開催する。集いで行われるのは、日吉台学区外周を巡る2・5キロのウォーキングと、スリースマイルゴルフ。また、日吉台小体育館では「ポッチャ」という新しいスポーツを実施する。

学区要望回答・自治会分

1丁目南 公園内の楠木8本とトウカエデ3本につきましては、12月末までに指定管理者により、強剪定を実施いたします。

国道沿いの樹木の剪定については、他の箇所においても多くのご要望をいただいているところであり、予算の範囲内で、順次実施していきます。

賀国道事務所回答

1丁目北 石垣に生える草類については、今後の除草の方法を検討いたします。また、除草後の石垣を伝って落ちた木や草については、除草実施の際に回収するよう委託業者に指示いたします。

古墳内の樹木について、今後とも計画的に剪定・伐採を実施していきます。

今年度は、年内に入入り口部分を中心に実施する予定です。薦類についても、これらの剪定、伐採に合わせて処理いたしまし、街路樹の伐採につきましては、通行者や家屋の安全を阻害する場合などにおいて検討してまいります。街路樹の根本を囲う構築物につきましては、修繕を実施いたします。

賀国道事務所回答

2丁目南 ご要望箇所の街路樹につきましては、今年度、剪定を実施いたしました。次年度以降に

2丁目北 ご要望の河川は、滋賀県の所管となりますので、大津土木事務所へ直接ご要望ください。

歩道のある道では
必ず歩道を歩きましょう

夜の歩行時は
明るい色の服・反射材を

食べる場所の確保を求める声も寄せられ、当日出店会場で過剰電力消費で停電するブースがあり、届出以外の照明器具、電気器具の使用制限の厳守を求める声があった。

日吉台スポーツ少年団は3団体共催で、12月4日、午前9時45分、日吉台小学校グラウンドで、第18回日吉台「3世代ニュースポーツの集い」を開催する。集いで行われるのは、日吉台学区外周を巡る2・5キロのウォーキングと、スリースマイルゴルフ。また、日吉台小体育館では「ポッチャ」という新しいスポーツを実施する。

当日雨天の場合は、体育館で開会式、ポッチャのみを行う。

下り坂走行注意

- ◆自然加速で速度超過
- ◆制動距離増加

◆終端付近見通し不良

制限速度を守り
終端付近では最徐行

フジ棚下を集える場に



今年6年生が、中庭をみんなが集える憩いの場づくりにしようと提案、子どもたちが手づくりの木製ベンチ、テーブル、椅子などを置くことを決めた。

義さん、自主防犯推進会長の山下英子さん、学区スポーツ振興会長の上嶋徳久さんから人がサポーターとして応援。吹田さんが材料の木材調達した。

を学んだあと、サポーターの上嶋さんらの助言を受けながら自分たちが考えたテーブル、ベンチなどの組み立てに挑戦した。

児童らが木製のベンチ、テーブルづくり

日吉台小・夢プロジェクト

日吉台中庭のフジ棚下をみんなが集える場所に、と小6年生児童が木製のベンチやテーブル造りに挑むことになり11月4日、図工室で組立て作業を開始した。

今年度の夢プロジェクトには、3丁目東の能面作家、吹田照

から子どもたちがデザインした作品を組立てやすいように製材などの準備作業をすすめていた。



空き家対策委員会のメンバーから聞き取り調査をする崔さんと谷口さん(上) 下は、見守り隊の活動を実際に見学する2人



この奈良女子大生の研修受け入れが、外向け活動の再開となる。研究に訪れたのは、同大学院人間文化研究科博士後期課程 社会生活環境学専攻の崔銀淑さんと同大生活環境学部住環境学科4年生、谷口桃菜さん。2人は、大学で地域活性化を研究する中山研究室に所属。崔さんは、日本の空き家対策、谷口さんは、自治会が行う空き家対策をテーマに研究活動を行っている。今回、ネットで日吉台学区自治連合会が空き家対策活動を行っていることを知り、訪問した。

谷口さんらは、日吉台2丁目の空き家で、空き家対策委員の見守り隊が行う、庭木伐採などの作業を見学、見守り隊の岸本善春さんからインタビューを行った。このあと、日吉台市民センターで、空き家対策委員の濱崎博・事

福祉まちづくり講座開催

学区社協、老人クラブ連共催で



新春恒例、もちつき・どんど焼きまつり

3年ぶり開催へ、夢・未来事業推進委

学区民会議の日吉台夢・未来事業推進委員会(森育寿会長)は、11月8日日吉台市民センターで開いた委員会で、新型コロナウイルス禍で中止していた学区の新年恒例行事、令和5年の「もちつき」と「どんど焼きまつり」を3年ぶりに開催することを決めた。

市街灯+私街灯

玄関灯・門灯 点灯にご協力ください!

- ✓ 夜道も明るくて安心
- ✓ 泥棒に狙われにくい街づくり



・門灯点灯やセンサーライト取り付けは多くの警察で防犯対策として推奨されています。
・電気代はLED電球(40W電球相当)の場合、1日12時間点灯でも月60円程度です。

つながる安心

お出掛けの際は
スマホ・携帯を持ちましょう



画されたが、新型コロナウイルス感染症拡大で中止されている。

この日の講演会には、社会福祉協議会メンバー、学区老人クラブ会員、学区住民約70人が参加。参加者らは、田川さんのユーモアたっぷりの話術に魅せられ、参加者らを巻き込んだ遊びながらの体験型の健康づくり講座を楽しんでいた。

交流、地域の活性化効果が期待されるとしてこの日の委員会では、コロナ感染症対策を万全に行うため、日本医師会によるとコロナ感染症は11月中旬、8波入りしたとみられると発表。夢・未来事業推進委では、県内で緊急事態宣言が出るような事態になれば、事業中止も考えられるとしている。